



公民連携専攻長  
PPP研究センター長

## 根本 祐二

【略歴】

東洋大学大学院経済学研究科教授兼PPP研究センター長

1954年鹿児島県生まれ。78年東京大学経済学部卒業、日本開発銀行（現日本政策投資銀行）入行。主に、同行にて地域開発プロジェクトの企画・投融資を手掛け、地域企画部長を経て、06年、東洋大学経済学部教授に就任。

専門はPPP/PFI、インフラ、地方創生。内閣府、国土交通省、東京都、横浜市などで公職多数。

著書に『朽ちるインフラ』（日本経済新聞社）、『公民連携白書』（共著、時事通信社）、『地域再生に金融を活かす』（学芸出版社）などがある。

## 専攻長メッセージ

こんにちは、東洋大学大学院公民連携専攻、通称、PPPスクールの専攻長の根本祐二です。

東京を含めて、これからの日本は、人口減少、少子高齢化、インフラ老朽化がますます加速していきます。こうした問題を、国や地方自治体だけでなく、民間企業や住民も一緒に解決していく方法が公民連携（PPP、Public-Private Partnership)です。

皆さんも、社会の問題を解決しながら、自社のビジネスを広げていきたいと感じていませんか。あるいは、国や地方自治体向けの仕事をする際に、会話が通じなくて苦労したことはありませんか。

PPPスクールは、官民が対等の立場で議論できるような知識と人脈を身に付けていただくためのプログラムです。

今、テレビなどで話題の岩手県紫波町のオガールプロジェクト。行政、地元企業、町民が一体となった独創的な取り組みは、人口3万人の街を、全国、そして世界から注目されるまでに成長させました。これは、PPPスクールの修了生が、教員や院生仲間の協力を得て作り上げたプロジェクトです。

そのほかにも、神奈川、千葉、富山、広島、鹿児島、フィリピン、インドネシアなど多くの地域で、院生・修了生がPPPプロジェクトを手掛けています。

PPPスクールでは、今の仕事をそのまま続けながら学ぶことができます。是非、この機会に入学をご検討ください。

**東洋大学大学院経済学研究科公民連携専攻  
2022年秋入学 社会人入試 試験概要**

出願の際は、入学試験要項をご確認ください。入学試験要項はHPに掲載しています。  
<https://www.toyo.ac.jp/ja-JP/academics/gs/prospective/ad/hakusan/>

| 学位               | 定員   |          |  | 標準履修年限    |
|------------------|--|----------|--|-----------|
| 修士（経済学）          | 30名／年  |          |  | 2年        |
| キャンパス            | 大手町サテライト（平日）／白山キャンパス（土曜日）  |          |  |           |
| 入学時期             | 年2回：4月入学、秋入学（9月中旬）<br>※4月入学と秋入学の違いは科目を履修する時期が変わるだけです。  |          |  |           |
| 授業形態             | 平日<br>（大手町）  | 6・7限     | 6限（18:30～20:00）／7限（20:10～21:40）  |           |
|                  | 土曜<br>（白山）   | 1～5限     | 1限（9:00～10:30）／2限（10:40～12:10）<br>3限（13:00～14:30）／4限（14:45～16:15）<br>5限（16:30～18:00） |           |
| 11月試験<br>（社会人入試） | <p>◆2022年8月試験(2022年秋入学)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・出願期間：2022年7月8日（金）～7月15日（金）</li> <li>・試験日：2022年8月27日（土）</li> <li>・合格発表日：2022年9月1日（木）</li> <li>・手続期間：2022年9月1日（木）～9月7日（水）</li> </ul> <p>※大学卒業資格を有しない方にも広く学びの機会を提供する出願資格事前審査制度があります。申請締切は2022年5月20日（金）（消印有効）です。</p> |          |  |           |
| 出願資格             | 出願時に本学が定める大学院修士課程への出願資格を有し、企業または官公庁等に通算1年以上在職した経験を有する者   |          |  |           |
| 試験内容             | 面接（日本語または英語）   |          |  |           |
| 納付金<br>（他大学出身者）  | 学費   | 入学金※     |  | 270,000   |
|                  |  | 授業料      |  | 600,000   |
|                  |  | 一般施設整備資金 |  | 300,000   |
|                  |  | 合計       |  | 1,170,000 |
|                  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・本学の学部（通信教育課程・短期大学を除く）から大学院に進学する場合、入学金免除となります。</li> <li>・2年次の合計金額は900,000円です。</li> <li>・厚生労働省の教育訓練給付制度（専門実践教育訓練給付金）の対象指定講座に指定されております。受給資格者は2年間で最大99万4千円（東洋大学から東洋大学大学院に入学した場合は84万円）の給付を受けることが可能です。<br/>※詳細は本学HPおよび厚生労働省HPをご確認ください。</li> </ul>  |          |  |           |
| 修了要件             | <ul style="list-style-type: none"> <li>① 修了要件となる科目で30単位以上修得すること。</li> <li>② 原則として、主指導教授の開講する「公民連携演習」を、毎セメスタ必ず履修すること。</li> <li>③ 修士学位論文または特定課題研究論文の提出、報告会への参加（中間、最終）および口述試験合格</li> <li>④ 外国籍学生は「PPP総論」、「Global PPP VII」のいずれかを必ず履修すること。</li> </ul>                                     |          |  |           |
| お問い合わせ           | <p>東洋大学大手町サテライト<br/>〒100-0004 東京都千代田区大手町2-2-1 新大手町ビル1階<br/>E-mail : ml-pppstaff@toyo.jp TEL : 03-3231-1021（平日15～22時）</p>   |          |  |           |
| HP               | <a href="http://www.pppschoo1.jp/">http://www.pppschoo1.jp/</a>  |          | ←「東洋大学PPP」で検索  |           |